上根・向山地域振興会だより

第 12 号

平成 18 年 5 月 10 日発行

潜龍峡ふれあいの里「花見の会」を開催しました

4 月 9 日（日）潜龍峡ふれあいの里で「花見の会」を行いました。

当日、サクラの開花は三分咲で少し残念でしたが、参加者はそれぞれ弁当を持ち寄り、ふれあい部が提供したヤマメの塩焼きと豚汁に舌鼓をうちながら、楽しい交流の時間を過ごすことができました。

平成 18 年度上根・向山地域振興会総会を開催

4 月 23 日（日）上根集会所で、上根・向山地域振興会総会が 65 名（内委任状出席 24 名）により開催されました。

中川会長の開会あいさつに続き、平成 17 年度事業実績・決算報告、監査報告、平成 18 年度事業計画・予算（案）について審議し拍手をもって承認していただきました。

平成 17 年度事業実績・決算報告、平成 18 年度事業計画・予算については、2 頁から詳しく掲載していますので、ご覧ください。

平成17年度上根･向山地域振興会活動実績　（平成17年4月～平成18年3月）

日　時	行　事　名	会　場	備　　考
174.3	潜龍峡ふれあいの里「花見の会」	潜龍峡ふれあいの里	
17.4.16	「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	
17.4.24	総会	上根集会所	79名（内委任状出席28名）
17.5.8	役員会議	上根集会所	
17.5.23	振興会だより第7号発行		
17.6.4	霧切谷及び「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	2箇所で実施	
17.6.25	役員･総務部合同会議	上根集会所	
17.6.29	神石高原町下豊松振興会の視察受入れ	八千代支所	
17.7.16	根野交流広場及び「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	根野交流広場･ふれあいの里	
17.7.16	振興会だより第8号発行		
17.7.24	役員･総務部合同会議	上根集会所	
17.7.28	なかよし会	上根集会所	
17.7.31	「潜龍峡ふれあいの里」オープンイベント	潜龍峡ふれあいの里	
17.8.5	三世代交流	上根集会所	夏休みの子どもたちとの交流
17.8.28	役員会議	上根集会所	
17.9.4	役員会議	上根集会所	
17.9.7	振興会だより第9号発行		
17.9.25	上根･向山地区敬老会	根野小学校体育館	
17.10.8	「霧切谷」遊歩道整備、「ふれあいの里」清掃作業	2箇所で実施	
17.10.12	振興会だより第10号発行		
17.10.22	根野交流広場清掃作業	根野交流広場	
17.10.23	第3回グラウンドゴルフ大会	根野交流広場	150名参加
17.10.30	役員会議	上根集会所	
17.11.3	上根･向山のまちの探検～宝物探し～	上根集会所･現地	
17.11.16	児玉市長を囲んでのまちづくり懇談会	上根集会所	49名参加
17.12.11	役員会議	上根集会所	
17.12.12	三世代交流の集い	上根集会所	そば打ち他
17.12.21	振興会だより第11号発行		
18.2.11	安芸高田市市民フォーラム	フォルテ	
18.3.11	「霧切谷」遊歩道整備作業	霧切谷	
18.3.24	役員･総務部･まちづくり委員合同会議	上根集会所	
18.3.26	なかよし会	上根集会所	

平成 17 年度収支決算書（一般事業会計）

（総括）　　（単位：円）

区　　分	金　　額
1.収　入　金　額	2,579,702
2.支　出　金　額	1,278,593
3.収入支出差引金額	1,301,109

（収入の部）　　平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日（単位：円）

区　　分	金　　額	説　　明
前年度繰越	1,126,317	
地域づくり補助金	970,000	
潜龍峡ふれあいの里管理委託料	270,000	
根野交流広場管理委託料	100,000	
交流会収入金	72,170	
雑入	41,215	利息、志、マップ販売
合　　計	2,579,702	

（支出の部）　　平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日（単位：円）

区　　分	金　　額	説　　明
会議費	62,119	会場使用料、お茶
事務費	9,737	封筒、印刷用紙他
研修費	5,000	研修会参加費
通信・振込費	40,690	切手・はがき代、振込料
事業費		
グラウンドゴルフ大会	50,836	参加賞、お茶、保険代他
三世代交流	87,453	そばづくり、仲よし会活動他
清掃活動	161,515	除草剤、軍手、ジュース、燃料他
花づくり	1,608	苗
伝承文化	120,000	6 地区でとんど実施
広報費	138,600	振興会だより発行
交流事業	264,796	花見の会、オープンイベント他
ふれあいの里管理費	231,214	手洗い場設置、光熱水費
負担金	25,000	八千代町振興会連絡協議会負担金
繰出金	80,025	敬老会・特色ある地域づくり事業への繰出金
合　　計	1,278,593	

平成１７年度収支決算書（敬老事業会計）

（総括）　（単位：円）

区　　分	金　　額	
1.収　入　金　額	247,992	
2.支　出　金　額	247,992	
3.収入支出差引金額	0	

（収入の部）　（単位：円）

区　　分	金　　額	説　　明
敬老事業補助金	247,500	対象者 165 人×1,500 円
繰入金	492	一般事業会計からの繰入金
合　　計	247,992	

（支出の部）　（単位：円）

区　　分	金　　額	説　　明
事務費	43,492	印刷、郵送
食料費	122,000	弁当、お茶
その他	82,500	記念品
合　　計	247,992	

平成１７年度収支決算書（特色ある地域づくり事業会計）

（総括）　（単位：円）

区　　分	金　　額	
1.収　入　金　額	2,301,533	
2.支　出　金　額	2,301,533	
3.収入支出差引金額	0	

（収入の部）　（単位：円）

区　　分	金　　額	説　　明
特色ある地域づくり事業補助金	2,222,000	
繰入金	79,533	一般事業会計からの繰入金
合　　計	2,301,533	

（支出の部）　（単位：円）

区　　分	金　　額	説　　明
地域マップルート探索づくり事業		
地域マップ案内板（絵マップ）	358.050	レストハウス前に設置
案内板・里程標	594,300	19 箇所
ルート調査	54,400	マイクロバス、お茶他
ベンチ・イス	315,000	国王ケ池、ふれあいの里に設置
小　　計	1,321,750	
「霧切谷」の遊歩道整備事業		
工事費	570,790	手摺工、雑石積工、階段工他
材料購入費	249,709	手摺用鋼管、階段用注入木他
砕石搬入費	87,300	砕石購入、運搬車借入
工事道具購入費	28,376	一輪車、スコップ、てみ他
ジュース、燃料、雑費	43,608	清掃時のジュース、燃料、保険代他
小　　計	979,783	
合　　計	2,301,533	

平成１８年度事業計画

月　　日	事　業　内　容	備　　考
4 月 9 日	「潜龍峡ふれあいの里」花見の会	
4 月 23 日	総会	
5・7・9 月	「潜龍峡ふれあいの里」清掃	年 3 回
5 月 28 日	「霧切谷」遊歩道開通イベント	
	「潜龍峡ふれあいの里」交流イベント	7 月又は 8 月の開催
9 月	敬老会	
10 月 22 日	グラウンドゴルフ大会	
11 月	地域マップのお宝探検イベント	
11 月 5 日	およりん祭	4 振興会が後援
6 月～12 月	三世代交流（そばづくり他）	
1 月	とんど	
	仲よし会	7・3 月中の 2 回を予定
6・8・10 月	根野交流広場清掃	年 3 回
随時	花づくり運動	
随時	振興会だよりの発行	
随時	役員会	定期的（2 ヶ月毎に開催）
随時	各部会	
	上根・向山の宝物探険（子どもを対象）	根野小学校と調整
	市政懇談会	時期未定
	視察研修の実施	
	地域安全・防災マップ	八千代町振興会連絡協議会の事業として検討中

「潜龍峡ふれあいの里」と「根野交流広場」の清掃活動

行政区名	潜龍峡ふれあいの里	根野交流広場
末石・日南下・日南中・日南上	7 月 15 日	10 月 7 日
東邦団地・市下・市裏・市表	9 月 16 日	6 月 10 日
土井・余井・平原・本郷・根の谷	5 月 20 日	8 月 19 日

※13 行政区を 3 グループに分けて実施します。

※詳しい日程等については、チラシ等でお知らせします。

平成 18 年度一般事業会計予算

（収入の部）　　（単位：円）

区　　分	金　　額	説　　明
前年度繰越	1,301,109	
地域づくり補助金	970,000	
潜龍峡ふれあいの里管理委託料	270,000	
根野交流広場管理委託料	100,000	
交流事業収入金	100,000	
雑入	100	預金利子
合　　計	2,741,209	

（支出の部）　　（単位：円）

区　　分	金　　額	説　　明
会議費	50,000	会場使用料、お茶代
事務費	50,000	封筒、用紙他
通信費	50,000	切手、はがき
研修費	150,000	研修参加費
事業費		
グラウンドゴルフ大会	100,000	参加賞、お茶、保険代
三世代交流	150,000	そばづくり、仲よし会活動
清掃活動	300,000	除草剤、軍手・燃料代他
広報	200,000	振興会だよりの発行
花づくり	100,000	フラワーポット等による花づくり
伝承文化	160,000	各地域でとんどの実施
地域マップ	150,000	マップ探検イベント
交流事業	300,000	花見の会、交流イベント
ふれあいの里管理	300,000	電気・水道代他
負担金	25,000	八千代町振興会連絡協議会負担金
繰出金	1,000	敬老事業会計へ繰出
予備費	655,209	
合　　計	2,,741,209	

平成 18 年度敬老事業特別会計予算

（収入の部）　　（単位：円）

区　　分	金　　額	説　　明
敬老事業補助金	240,000	対象者 160 人×1,500 円
繰入金	1,000	一般事業からの繰入
合　　計	241,000	

（支出の部）　　（単位：円）

区　　分	金　　額	説　　明
事務費	21,000	印刷、郵送
食糧費	120,000	弁当、お茶
その他	100,000	記念品他
合　　計	241,000	

上根･向山には宝物がいっぱい

～子どもたちに地域の良さを教えよう～

当振興会では、平成 18 年度事業の中で子ども達と一緒に地域を歩きながら、地域の良さを伝えていきたいと思います。

事業の目的

上根・向山地域振興会では、平成 16 年度実施した地域マップづくり事業で実施したワークショップの中で「次代を担う子どもたちに地域の良さ知ってもらうことによって、自分たちの住んでいる地域に誇りと愛着をもってもらおう」という意見が数多く寄せられました。

地域マップに掲載した地域資源・施設を子どもたちと振興会会員がともに歩くことによって、子どもたちが地域のすばらしさを理解し、自分たちの住むふるさと「八千代」を愛する気持ちが育ってくれることを願っています。

上根河床礫層は、太古、根の谷川が簸の川に流れていたことを示しています。（河川であった丸い石の層があります）

事業内容

小学校高学年の児童と振興会会員が地域マップ掲載の地域資源を見て回りながら、振興会会員（特にお年寄り）の説明を聞く中で、当地域のすばらしさを感じとってほしいと思います。

事業効果

上根河床礫層、根野村営発電所、分水嶺ポスト（根野小玄関前)、旧上根峠の石畳、霧切谷、本郷の棚田などの話の中から、児童たちが少しでも興味の持てるものについて、自分なりの考えを持ったり、自分たちなりの課題を発見する契機になってほしいと考えています。

例えば、本郷地区の棚田は、本郷の先人が工夫と努力の末に造り上げた昔の開発の事跡ですが、平地に比べてトラクターなどの農機も入りにくく、生活排水の混ざらない山水で栽培するため、できる米も味が良いが反面水量の確保など苦労も大変であるというように棚田について理解を深めることによって、地域を愛し発展を願う心が育っていってほしいものです。

本郷の棚田は、小さな水田が幾重にも並び優美な曲線を描いています。四季の移ろいを生き生きと写しだし、いつ訪れても人々感動を与えてくれます。

「霧切谷」の遊歩道整備が完成

よみがえる「歴史街道」

上根と根の谷を結ぶ近道を「霧切谷」といいます。この「霧切谷」について、平成 16 年度に実施した地域マップづくりのワークショップの中で、遊歩道として整備し、日常的な利用が図れるようにしてほしいという提言が多く寄せられました。

「霧切谷」を遊歩道として整備すれば、上根から「潜龍峡ふれあいの里」を経て本郷までの地域資源を探索できる広域的なルートづくりが可能となります。

「みち」は地域の歴史を語るといわれています。当振興会では、「霧切谷」をこのまま放置すれば、雑木が生い茂り、やがては廃道化すると考え、街道の歴史的な風景を消してはならないと保存に取り組みました。

「霧切谷」の延長 350mの内、危険箇所には約 110mにわたり手摺を設置しました。

また、急勾配のところには間伐材を利用した階段を作りましたので、子どもからお年寄りまで「安心・安全」に歩けますから、一度歩いてみてください。

最初はゴミとの戦い・・

第１回の清掃を平成 17 年３月 19 日に実施しました。「霧切谷」は何十年も手入れがされていなかったため、笹竹や倒木の除去に少し手間取りましたが、一番の問題は上根側入口から 40m あまりのところに不法投棄されたゴミの山があり、これを収集するのに多くの時間と労力を要しました。集めたゴミは約 100 袋（１トントラック 4 台分）ありました。

その後、平成 17 年 6 月 4 日、10 月 8 日の作業では、草刈り・道直しを行い、今年 3 月 11 日の作業では、ほとんど全線にわたり砕石の搬入を行い、危険箇所への安全柵の工事については専門の業者の方へ依頼し、その安全柵のペンキ塗り作業を 4 月 23 日に行いました。こうした皆さんのご協力により、安心・安全に歩ける遊歩道として「霧切谷」がよみがえりました。

人にやさしい地域づくりの推進

まちづくりは、よく山登りにたとえられます。どの地域自治組織も「住民自治の実現」という頂上を目指していますが、すでに頂上アタックに備えている人、5 合目にたどり着いた人、登り口からわずかの麓から見上げている人など、置かれている状況はさまざまです。当振興会も平成 15 年 7 月の設立以来､｢できることから　楽しくやる｣を目標に活動を行ってきた結果、僅かずつではありますが「まちづくりという山」を登り始め、地域住民の当振興会に対する認識と期待は高まってきていると思います。

「霧切谷」の遊歩道整備や「地域マップづくり」などの活動を通じて、自分たちが住んでいる上根･向山にある歴史･文化的に価値のある多くの地域資源を発見でき、着実に地域への「誇り」と「愛着」が育ってきていると思います。

こうした当振興会の活動がきっかけになって、〝人にやさしいまちづくり〟〝人がやさしいまちづくり〟が進むことを願っています。

写真で見る「霧切谷」再生の軌跡

地域マップのワークショップで「霧切谷」の遊歩道への提言がある

笹木や雑草が生い茂っていた状況

不法投棄の大量なゴミが遊歩道への一番の難関でした

砕石の搬入作業

ゴミの不法投棄防止のため 35mにわたりネットを設置

4 月 23 日の振興会総会後、振興会構成員の皆さんにより、安全柵に自然と調和する濃い茶色のペンキを塗っていただきました。

上根･向山の地域資源を探索するための案内板を設置しました

当振興会では、平成 16 年度実施した「地域マップ」の有効利用が図られるようにするため、平成 17 年度市補助金（特色ある地域づくり補助金）で掲載物件の場所がわかる案内板を 19 箇所設置しました。

レストハウス前に設置した絵マップ

市表に設置した分水嶺ポスト跡

特色ある地域づくり事業計画（案）の募集結果について

今年 2 月に各区長さんを通して募集したところ次の事業計画（案）が提出されました。今後、役員会などで協議していきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。

事業名　「万葉植物園」の造園

事業内容

「万葉集」にゆかりのある植物（梅もその一つ）を「潜龍峡ふれあいの里」に植栽する。植栽した植物の傍らに、その植物に関わりのある「万葉集」の中の和歌を掲示する。身近な植物の中にも万葉植物があることを知り、自然と文学とのつながりを味わう。

中村憲吉の属した「アララギ派」は「万葉集」を尊重している。

事業名　食文化の継承

事業内容

地域マップも出来あがり、案内板設置も進み、レストハウスの改修もほとんど出来た今日。その活用方法を皆で考え楽しみながら無理のない計画を立て、事業を推進したら良いと思う。

伝えるべき日本古来の食文化の継承もそのひとつ。地域をあげて食育、食農に力を注ぐことが肝要。（すでに大豆、そばづくりはあるが）

（地域マップにそって歩き、バイキングとセットするイベント等を検討してほしいという意見が寄せられた。）

事業名　水車米の復活

事業内容

「潜龍峡ふれあいの里」にある水車は景観用として設置されていますが、この水車の動力を米の精米とかソバの粉を挽くのに利用してはいかがですか。

水車を利用し、じっくり時間をかけて精米した米は、機械で短時間にした米に比べ、熱によるデンプンが変質することが少ないため、米本来の旨味が保たれます。

この水車米に本郷の棚田でできる棚田米を使用して、水車米＋棚田米の自然豊かな美味しい米としてレストハウスなどで提供する。また、当振興会員に使用料を安く提供して、公害もなく電力も要しない利器としての水車を利用してもらい、「ゆっくり」時間をかけて精米した美味しい水車米を推進する。

事業名　「潜龍峡ふれあいの里」の有効活用

事業内容

「潜龍峡ふれあいの里」にお風呂（人工的な湯でよい）、休憩所、軽いリハビリ機器などを設置する。又、本郷には滝が２箇所もありますので、遊歩道を整備して四季を感じてもらえればと思います。お子さんからお年寄りの方たちに利用してもらえればうれしいです。（春には本郷の山々にこぶしの白い花が咲きます）

「霧切谷」遊歩道完成イベント

「霧切谷」の遊歩道に向けての工事が皆様のご協力のお陰で完了しました。これを記念して完成イベントを次のとおり開催しますので、多数ご参加いただきますようご案内します。

日時　平成 18 年 5 月 28 日（日）雨天決行

式典及びテープカット、歩き始め　午前 10 時 30 分～

場所：「霧切谷」上根側入口

（近くに臨時駐車場を設けていますので、看板の誘導に従ってください）

旬の食材のバイキング　　午前 11 時 30 分～　午後 2 時

場所：「潜龍峡ふれあいの里」

旬菜・旬食　　当振興会が加工した味噌・豆腐を使った料理や山菜料理・手作り野菜料理などです

価格：大人 1 人　800 円、小学生以下 1 人　600 円（3 歳未満幼児無料）

（※価格は「霧切谷」の清掃活動に「感謝の心」をこめて、通常の販売価格よりお安くしています）

売切れの場合はご容赦ください

漬物すべて無料（多くの種類をそろえています）

食文化の情報発信

（地産地消）

当振興会では伝統的な食文化の継承していくために、地元食材・山菜・当振興会が栽培しているヤマブキ・オカヒジキ・ヤマクラゲなどの旬な食材を使用します。

今後とも、伝えるべき日本古来の食文化を継承していくために、地域をあげて食育、食農に力を入れた事業を推進していきたいと思います。